



『**教育理念**』  
 豊かな自然の中で 豊かな地域資源を生かし 豊かな「生きる力」を育てる

『**校訓**』  
 自主 協働 自省

『**学校教育目標**』  
 自ら立ち、共に認め支え合い、自信と勇気を持って、未来に踏み出す

どんな力がつきますか	
『 <b>豊かな生きる力</b> 』	
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身を育み、自己表現、自己実現する力</li> <li>自己や他者を理解し、すすんで人と関わる力</li> <li>将来の生活を考え、今と将来をつなげる力</li> </ul>	
『 <b>育てたい力</b> 』	『 <b>育成を目指す資質・能力</b> 』
確かな学力(知)	知識・技能
豊かな心(徳)	思考力・判断力・表現力
健やかな体(体)	学びに向かう人間性

どのように評価しますか

- 個別の教育支援計画、個別の指導計画
- 学習評価、個別懇談、三者面談
- 中間・年度末反省
- 学校評価(教職員、保護者、生徒)
- 関係者評価(学校運営協議会、PTA)

どんな環境や支援がありますか

- 相手も自分もお互いに認め合う関係づくり
- 一人一人の学びに合わせた共に助け合う支援
- 保護者、地域、関係機関との連携と協働
- 生徒も教職員も身体的・精神的・社会的に良い状態で、誰もが安心して自分の意見や気持ちを言える環境づくり
- スクールカウンセラーによる支援

『**生徒主体の学校**』

どんな授業がありますか

- 個別の指導計画、**シラバス(授業計画)**に基づいた授業
- 将来の目標の実現に向けて、いろいろな役割を果たしながら、自分らしい仕事や生き方をみつけるための授業(キャリア教育)
- 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、職業、家庭、情報、外国語、選択教科
- 日常生活の指導、作業学習
- 自立活動、総合的な探求の時間
- 特別活動(LHR、行事、生徒会活動)

どのように学習しますか

- 木工科**と**家庭総合科**での特色ある作業学習
- 地域や関係機関の協力による学習
- 校外作業学習、**現場実習・前提実習**、施設見学、**さくらプロジェクト**、**宿泊研修**、即売会、**学校祭(即売、作業体験、展示)**、**製品の受注と納品(新得町役場、新得駅など)**
- 地域での活動
- ごみ拾い、除雪ボランティア、国道沿い花壇整備
- しんとく新そば祭りへの協力**
- ICTの効果的な活用

『**支えてくれる組織**』  
 学校運営協議会、学校協会の、進路・卒後支援振興会、PTA

『**令和7年度の重点目標**』  
 「互いに尊重し合いながら、Well-beingを高める、生徒主体の学校づくり」  
 ～開校10年目を迎え地域や関係機関とともに歩む学校に～

特色ある学校づくり	授業の改善・充実に向けた取組	安心・安全な学校づくり	生徒の実態に即した教育の推進	効率的・効果的な学校運営
-----------	----------------	-------------	----------------	--------------

きょういく りねん  
教育理念とは、こども  
そだ  
子供たちを育てていくとき  
がっこう しんねん  
の学校の信念であり、こども  
どんな子供にしていき  
たいかについて、きほんてき  
かんが  
かた  
基本的な考え方をあらわし  
たものです。

がっこう きょういくもくひょう  
学校教育目標とは、  
きょういく かつどう いったい ほうこう  
教育活動を一定の方向  
すじみち  
に筋道をつけて、  
そしき か  
組織化するための  
もくひょう  
目標です。

<sup>こうくん</sup> 校訓とは、<sup>がっこう</sup> 学校が<sup>さだ</sup> 定めている<sup>きょういく</sup> 教育に関する<sup>かん</sup> 目標や<sup>もくひょう</sup> 方針<sup>ほうしん</sup> などを<sup>ぶんしょう</sup> 文章にした<sup>もの</sup> ものです。

<sup>ほんこう</sup> 本校の<sup>こうくん</sup> 校訓（「<sup>じしゅ</sup> 自主」「<sup>きょうどう</sup> 協働」「<sup>じせい</sup> 自省」）は、<sup>いく</sup> 育成を<sup>せい</sup> 目指す<sup>め</sup> 生徒の<sup>ざ</sup> 人間像を<sup>せいと</sup> 端的に<sup>にんげんぞう</sup> 表した<sup>たんてき</sup> ものであり、<sup>あらわ</sup> それぞれの<sup>ぐたいてき</sup> 具体的な<sup>すがた</sup> 姿は<sup>つぎ</sup> 次のとおりです。

<sup>じしゅ</sup> 「自主」：<sup>じ</sup> 自己<sup>こ</sup> 受容し、<sup>じゅよう</sup> 自己を<sup>はぐく</sup> 育み、<sup>しゅたいてき</sup> 主体的に<sup>い</sup> 生きる<sup>せいと</sup> 生徒

<sup>きょうどう</sup> 「協働」：<sup>たよう</sup> 多様性を<sup>せい</sup> 認め<sup>みと</sup> 合い、<sup>あ</sup> 支え<sup>ささ</sup> 合い、<sup>あ</sup> 高め<sup>たか</sup> 合い、<sup>あ</sup> 共に<sup>とも</sup> 生きる<sup>い</sup> 生徒<sup>せいと</sup>

<sup>じせい</sup> 「自省」：<sup>じ</sup> 自己と<sup>こ</sup> 向き<sup>む</sup> 合い、<sup>あ</sup> 自己の<sup>へんか</sup> 変化に<sup>き</sup> 気づき、<sup>づ</sup> 今と<sup>いま</sup> 将来を<sup>しょうらい</sup> つないで<sup>い</sup> 生きる<sup>せいと</sup> 生徒

## 「豊かな生きる力」について

- 「自分自身を育み、自己表現、自己実現する力」とは、  
 → 自分らしく成長して、自分の気持ちや考えを表現し、  
 自分の夢や目標をかなえる力
- 「自己や他者を理解し、すすんで人と関わる力」とは、  
 → 自分や周りの人の気持ちをよく考え、仲間と協力し  
 て助け合える力
- 「将来の生活を考え、今と将来をつなげる力」とは、  
 → 成長した未来の自分を想像して、今から目標に向  
 かってがんばる力



本校では、<sup>ほんこう</sup>教育理念<sup>きょうい</sup>にある「<sup>ゆた</sup>豊かな<sup>い</sup>生きる<sup>ちから</sup>力」を  
<sup>ささ</sup>支える<sup>たし</sup>確かな<sup>がくりよく</sup>学力<sup>ゆた</sup>、<sup>こころ</sup>豊かな<sup>すこ</sup>心<sup>からだ</sup>、<sup>ちようわ</sup>健やかな<sup>い</sup>体の<sup>ちようわ</sup>調和の  
 とれた<sup>いくせい</sup>育成<sup>じゅうし</sup>を重視<sup>じゅうし</sup>しています。

○ 「<sup>たし</sup>確かな<sup>がくりよく</sup>学力<sup>ち</sup>（知）」

→ <sup>き</sup>基礎<sup>そ</sup>、<sup>き</sup>基本<sup>ほん</sup>を<sup>かくじつ</sup>確実に<sup>み</sup>身につけ、<sup>しゃかい</sup>いかに<sup>へんか</sup>社会が<sup>へんか</sup>変化し  
<sup>みずか</sup>ようと、<sup>か</sup>自ら<sup>だい</sup>課題<sup>み</sup>を見つけ、<sup>みずか</sup>自ら<sup>まな</sup>学び、<sup>みずか</sup>自ら<sup>かんが</sup>考え、<sup>しゆ</sup>主  
<sup>たいてき</sup>体的に<sup>はん</sup>判断<sup>だん</sup>・<sup>こう</sup>行動<sup>どう</sup>し、<sup>よ</sup>より<sup>もんだい</sup>良く<sup>かいけつ</sup>問題<sup>ししつ</sup>を<sup>ししつ</sup>解決<sup>ししつ</sup>する<sup>ししつ</sup>資質<sup>ししつ</sup>や  
<sup>のうりよく</sup>能力

○ 「<sup>ゆた</sup>豊かな<sup>こころ</sup>心<sup>とく</sup>（徳）」

→ <sup>みずか</sup>自ら<sup>りっ</sup>を<sup>りっ</sup>律<sup>りっ</sup>しつつ、<sup>たにん</sup>他人<sup>とも</sup>と<sup>きようちよう</sup>共に<sup>きようちよう</sup>協調<sup>きようちよう</sup>し、<sup>たにん</sup>他人<sup>おも</sup>を<sup>おも</sup>思い<sup>おも</sup>や  
<sup>こころ</sup>る<sup>かんどう</sup>心<sup>こころ</sup>や<sup>こころ</sup>感動<sup>こころ</sup>する<sup>こころ</sup>心

○ <sup>すこ</sup>健やかな<sup>からだ</sup>体<sup>たい</sup>（体）

→ <sup>すこ</sup>たく<sup>い</sup>ましく<sup>い</sup>生きる<sup>い</sup>ため<sup>けんこう</sup>健康<sup>す</sup>で<sup>す</sup>過<sup>たいど</sup>ごす<sup>たいりよく</sup>態度<sup>たいりよく</sup>や<sup>たいりよく</sup>体力

# 北海道新得高等支援学校「さくらプロジェクト」の取り組み

## ■「さくらプロジェクト」とは？

新得高等支援学校と新得町が共同で取り組む社会貢献事業で、木工科、家庭総合科が新得町内の小学校へ入学する新入児童に向けてそれぞれ製品を製作し、入学の記念品として贈呈する取り組みです。プロジェクトの内容は、受注、製造、納品(贈呈式)の過程から成り立ちます。(プロジェクト名は、新得町の樹「エゾヤマザクラ」より命名)



## ■「さくらプロジェクト」のねらい

- ① 与えられた役割に対する責任の自覚を促します。
- ② 「人に喜んでもらえた」「人の役に立つことができた」「自分にもできた」などの自己有用感、自己肯定感を高めます。
- ③ 働く意義の理解を深めます。
- ④ 社会貢献の理解を深めます。

## ■製品の受注

新得町教育委員会に協力を依頼し、新得町から生徒へ製品を受注する場面を設定しました。受注内容は、木製スツール、給食三点セット(三角巾、ランチマット、巾着袋)です。



## ■製品の製作

木工科、家庭総合科それぞれにおいて、生徒の実態や課題に応じた製作工程に取り組みます。



## ■製品の納品(記念品贈呈式)

新得町教育委員会と小学校に協力を依頼し、生徒から新入児童へ記念品を贈呈する場面を設定しました。





いちがくねん  
1学年

しゅくはくけんしゅう  
宿泊研修

しんとくちょうない  
(新得町内)



にがくねん 2学年  
けんがくりょこう 見学旅行  
とうきょううほうめん (東京方面)

新得高ヶケ  
第6回  
学校祭  
支援学校  
完全燃天  
自分の全てを出し尽くし  
最後は笑顔で終わろう



# がっこうさい 学校祭

北海道新得高等支援学校

## 木工科即売会のご案内

即売会 9:00~11:00 格技場 体験会 9:15~11:00 木工実習室

### 即売会について

木工科の即売会では、各学年で製作した製品を販売します。今回の即売会に向けて良い製品を製作するために各学年長期間一生懸命取り組んで製品を完成させました。(写真は製品の一部です。他にも多くの製品があります。)

カッティングボード



テーブル



### 体験会について

今年度も木工科の体験会を実施します。体験会は、「棚づくり」と「モザイクコースターづくり」を予定しています。※体験会で作った製品は持ち帰ってご使用いただけます。(体験会参加費として材料費をお支払いいただきます。)

棚



モザイクコースター



## Callion (家庭総合科) 即売会のご案内

販売会場 体育館  
販売時間 9:00~11:00

### Shinto Couture (縫工製品)

- つるせるポケットティッシュケース
- 小物入れだーぞう
- スマホクッションスタンド
- リボンランチバッグ
- ねじれスノード
- ランチマット
- ホットトレイ
- ふくらむポーチ
- コインスルー
- エコバッグ
- 手さげバッグ
- ねこポーチ



### SHINTO KUCHEN (製菓・コーヒー製品)

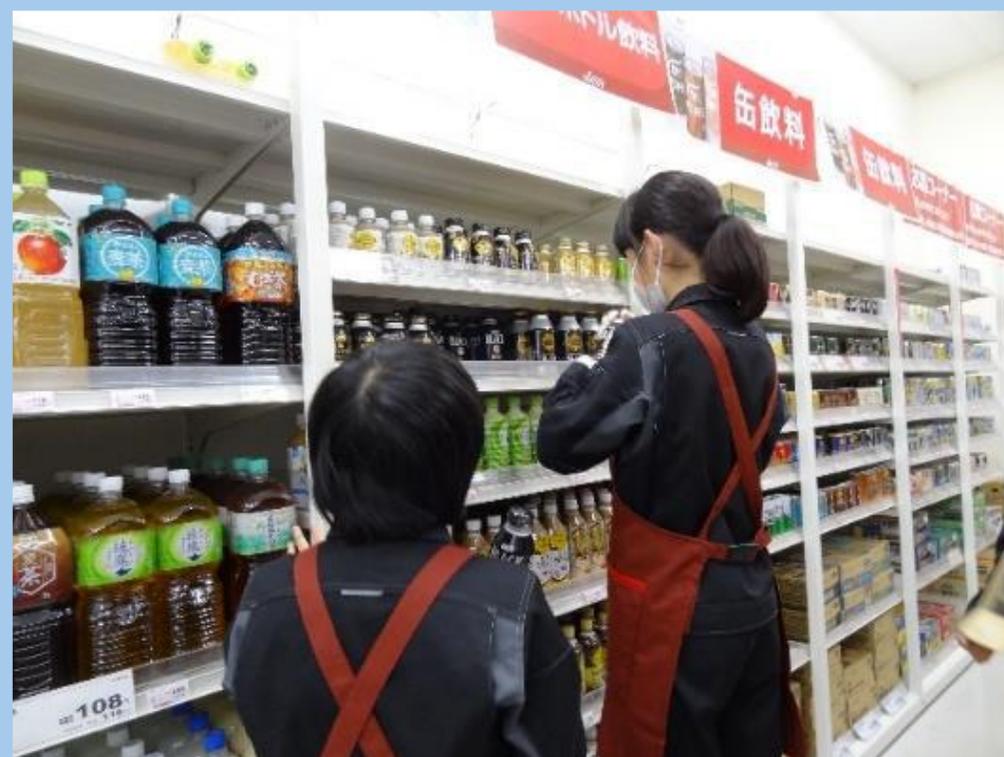
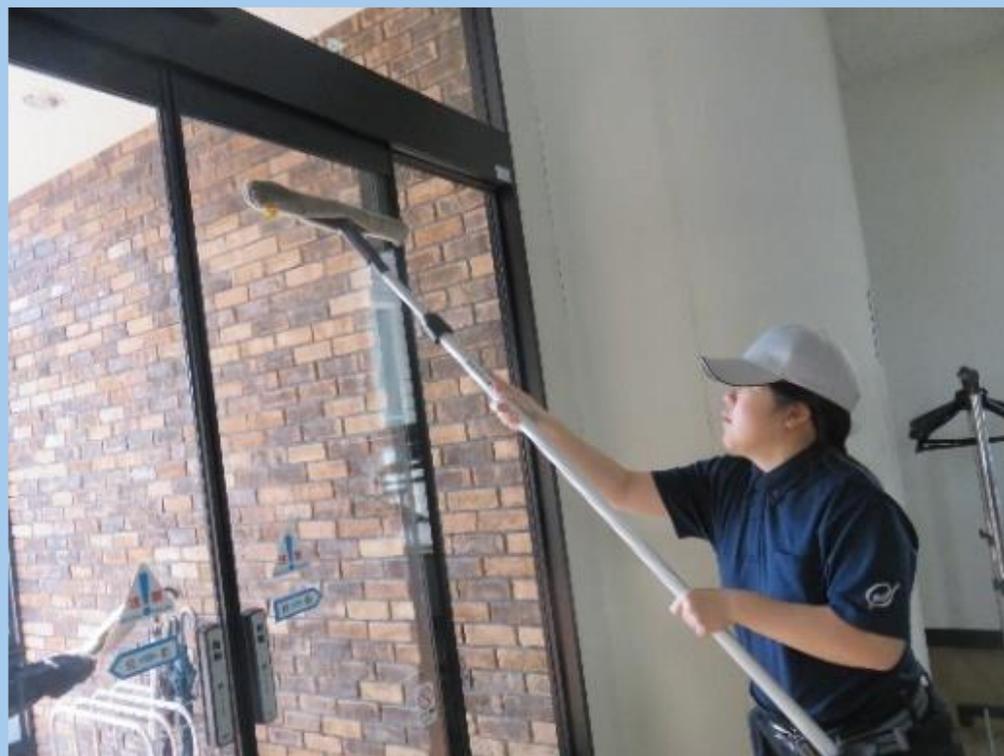
- スノーボール
- アイスボックスクッキー
- 塩クッキー
- サブレンナンテ
- コーヒー豆
- コーヒー粉
- コーヒードリップバッグ



※ 今年度は製品販売の他にゲームコーナーも実施します。



しんとく<sup>しん</sup>新そばまつり ボランティア



げんば じっしゅう  
現場実習 (1 学年・2 学年)



ぜんていじっしゅう  
前提実習 (3学年)

さんがくねん



しんとくえき えきちょうしつ  
新得駅 (駅長室)

しんとくちょうやくば  
新得町役場

せいひんの じゅちゅう のうひん  
製品の受注と納品